

ふるさと

第 27 号



ふるさと麻生八景：香林寺

目次

2019 第 1 回麻生ふるさと交流会 ……	(1)
・ 第 7 回(2019 年度)定期総会	
・ 講演：“皇室ってなんだ!?”	
皇室ってなんだ!?: 講演要旨 ……	(6)
ふるさと麻生八景 ……	(15)
辻村副会長がタウンニュースで紹介! ……	(20)

発行：2019 年 7 月 20 日(第 27 号)
発行：麻生ふるさと交流会事務局
担当：平塚 征英、横田 彰夫

麻生ふるさと交流会

た

表紙写真：編集者

タイトル：ふるさと麻生八景・香林寺

年 月 日： ——

場 所：麻生区細山：香林寺

記 事：ネタ切れで、インターネット
川崎ガイド「ふるさと麻生
八景」から頂きました。

「麻生ふるさと交流会」ホームページ

<http://web-asao.jp/hp2/asao-furusato/>

2019年度・第1回麻生ふるさと交流会

場 所:麻生市民交流館 やまゆり

日 時:2019年4月27日(土)

13時30分～17時00分

参加人数:48名(内会員33名)

懇親会:28名

第1部 第7回(2019年度)定期総会 司会:辻村副会長(13:35～14:10)

1. 開会の辞…辻村副会長 【敬称略】



◇ 白石会計監査より監査の結果、領収書ほか適格に処理されている。



2. 議長挨拶…松本会長

◇ 会長自身の体調が思わしくないので、会則による議事進行を副会長にお願いしたいという事で、進行は辻村副会長が行いました。



5. 新年度運営委員選出…宮本事務局長

◇ 松本会長:会長職辞任したいとお話もありましたが、報告の通り慰留されました。

◇ 昨年度まで運営委員をされていた松岡さんは、多忙のため一年間運営委員を休んでおられましたが、今年度はご協力を願えるとのことで新年度は1名増員となります。

3. 平成30年度活動報告

◇ 配布資料について宮本事務局長が報告しました。



6. 2019年度 活動計画…宮本事務局長

◇ 今年度の講演会などは、本日の竹元正美さんの講演と、次回7月20日はオリンピックのお話で佐藤次郎さんをお願いしています。

◇ その後の第3回・4回は、会場決定次第で、テーマの候補はいろいろ考えています。

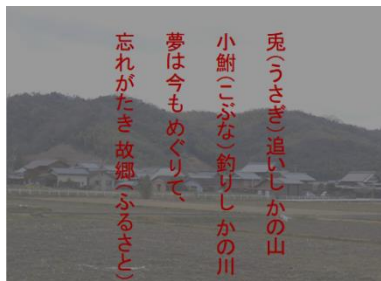
4. 平成30年度 決算報告及び監査報告

…吉田会計責任者及び白石会計監査

◇ 吉田会計責任者より一部訂正のお願い。

◇ また、交流会の後半の時間は会員のふるさとに関することをやりたい。

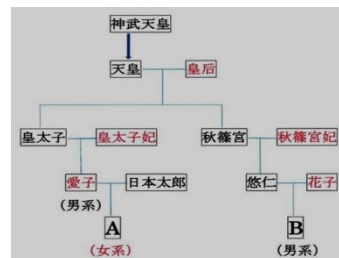
7. 2019年度予算計画…吉田会計責任者
 - ◇ 今回の報告、予定などは元号が変わるので西暦で表示しました。
 - ◇ 財政は今後とも厳しいものがあります。
 - ◇ 年会費の督促については難しい。



8. 質疑応答及び連絡事項
 - …宮本事務局長
9. 閉会の辞…宮本事務局長
10. 会歌「ふるさと」を全員で合唱しました。



第2部 講演会：“皇室ってなんだ！？” …竹元正美 様 (14:20～15:50)
講演要旨は P6～をご覧ください。



- ◇ ふるさと交流会の会歌「ふるさと」は、海外にいる日本人は「ふるさと」をよく歌い、海外の方々は「ふるさと」が日本の国歌と思っている方もおられる。
- ◇ 日本の皇室と朝鮮の皇室の関係、李方子(イ・ハンジャ)さんの事

李方子



- ◇ 皇位継承問題、男系と女系について、男子が大変少ない、皇室も少子化の影響

- ◇ 生前退位と元号について、
- ◇ 皇室典範の疑問,退位,譲位と現状
- ◇ 今上天皇の皇太子時代の思い出、考え方が大変公平な考え方、差別される黒人のお話。3. 11の時の計画停電に疑問を持たれた、都内各区は計画停電があり、皇居に停電がないのはおかしいと言い、皇居内を停電をと進言され、被災者との面会の仕方でも昭和時代とは変わっていた。



- ◇ 昭和天皇との最後の拝謁をしたのは竹元正美さん
- ◇ 宮中祭祀の説明とおもしろ話
- ◇ 天皇の公務の実態、国事行為、公的行為、その他の行為



第3部 懇親会 (15:55~17:00)

- ◇ 懇親会の司会は宮本さんをお願いし、乾杯の音頭は今井さんをお願いしました。
- ◇ 今回も多くの方々から、有難い差し入れを沢山頂きました。有難うございました。
- ◇ 日本酒: 剣菱(兵庫県)、越(新潟県)、

- 栄川(福島県)・AKEBONO(富山県)
- ・瀬祭(山口県)・晴雲(埼玉県)、焼酎・黒霧島(宮崎県)
- …竹市・大出・宮河・松本会長・宮本・森・脇田さん
- ◇ 懇親会の締めは恒例の三本締めの意味とやり方を田中幹雄さんをお願いしました。







～お疲れさまでした～

皇室ってなんだ！？:講演要旨

竹元 正美

この講演要旨は、竹元様作成のパワーポイントから、編集者が抜粋して作成したものです。

<今日お話ししたいこと>

1. 皇室の特徴とご公務
2. 生前譲位問題
3. 元号
4. 皇位継承問題

【日本の皇室と韓国の皇室の関係

～李方子(イ・パンジャ)～

- ◇ 1901年(明治34): 梨本宮守正王と伊都子妃の第一王女として生まれた。
- ◇ 1920年(大正9); 李氏朝鮮 26代皇宗の第四王子、李垠(イ・ウン)皇太子殿下とご結婚

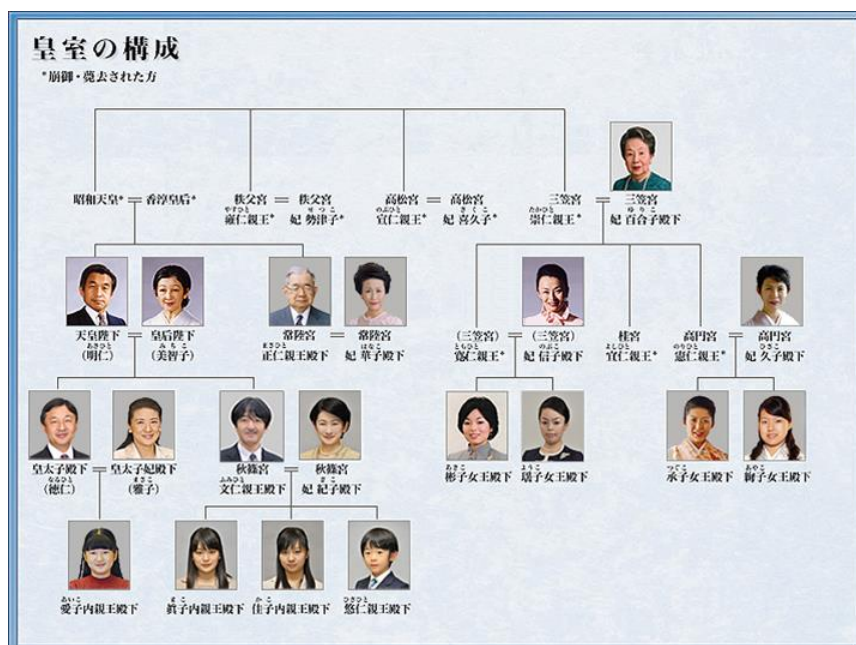
- ◇ 1945年終戦: 李承晩: 帰国許さず。
 - ◇ 1963年朴大統領: 帰国許可
 - 李方子: 帰化
 - 李垠: 1970年死去
 - ◇ 62歳～87歳まで福祉一色: 知的障害児施設と知的障害養護学校
 - ◇ 1989年(平成元年)死去
 - 準国葬扱い。韓国国民勲章(勲一等)
- ★韓国で尊敬される女性のベスト5にいつも選ばれる。

李方子



1. 皇室との係わり

(1) 皇室



(2) 新年の天皇ご一家: 左から、H.28.1～H.31.1



(3) 皇室と私の関わり

- ◇ 外務省入省時(1970)
- ◇ 東宮侍従(1986~1988)
- ◇ 外務省儀典官、宮内庁式部官
- ◇ 大喪の礼(1989)と即位の礼(1990)
- ◇ 宮内庁式部副長(2004~2007)
- ◇ 外国での係わり
 - 米国、ブラジル
 - タイ、スペイン、ヒューストン、ホンジュラス、ウルグアイ
- ◇ 昭和天皇との最後の拝謁
 - 1988年9月8日:那須の御用邸から還幸啓
 - 1988年9月13日:東宮侍従辞任の拝謁:任務ご苦勞であった。
 - 1988年9月19日:大量吐血

2. 皇室の特徴とご公務

(1) 天皇とは?

- ◇ 道教の「天皇大帝」が起源
- ◇ 北辰北斗信仰で北極星を「天皇大帝」
- ◇ 天=天、皇=輝き
- ◇ 天皇=天の輝き
- ◇ 北極星は動くことなく輝き、北極星を中心に他の星が回っている。天の中心、政治の中心
- ◇ 中国の皇帝のもと属国は王
- ◇ 皇帝と天皇:同等

(2) 神話にさかのぼる皇室

~外国の王室との違い~

- ◇ 紀元前660年(縄文時代)
 - ~二千六百年余りの伝統
- ◇ 初代神武天皇→第125代今上陛下
- ◇ 万世一系の皇統
- ◇ 男系による継承

(3) 色々な役割

- ◇ 宗教的役割…宮中祭祀
 - 神道と一体の皇室:日本の核
 - 国民・国家のために祈る。
- ◇ 権威
 - 叙勲、任命権
 - 改元権(明治以前まで)
- ◇ 学問・教養を深めること
 - 和歌:須佐之男命の新婚の喜びの歌→歌会始。
明治天皇…約10万首

- 漢詩:大正天皇、歴代最多の1,367首
- 学問:講書始
- ◇ 文化的役割
 - 雅楽、古式馬術、鴨猟、鶉飼
 - 宝物
- ◇ 社会的役割:公平に慈しみの心
 - 私よりも公を優先させる心
 - 社会的活動:光明皇后、貞明皇后、両陛下
・ハンセン病救済・施設慰問
 - 被災者慰問

(4) 宮中祭祀

- ◇ 祭祀…宮中三殿
 - 賢所:皇祖天照大御神
 - 皇霊殿:歴代天皇および皇族の御霊
 - 神殿:国中の神々
 - 神嘉殿:四方拝、新嘗祭、大祓など
- ◇ 年間約数十件の祭儀
 - 大祭:天皇陛下ご自身で祭典、御告文奏上
 - 小祭:掌典長が祭典、天皇陛下ご拝礼
 - 旬祭:毎月1,11,21日掌典長祭典、1日天皇陛下ご拝礼
 - 式年祭:歴代の各天皇の崩御から3年、5年、10年、20年、30年、40年、50年、100年、以降100年毎の命日に行われる祭儀

宮中三殿



◇ 主要祭祀

- 1月1日四方拝(しほうはい):
午前5時30分

↓ この間に約20の祭祀(省略)

- 12月31日節折(よおり)、大祓

【10月17日神嘗祭】

- 賢所に新穀をお供えになる神恩感謝の祭典。
この朝天皇陛下は神嘉殿において伊勢の神宮をご遙拝になる。

【11月23日新嘗祭】

- 天皇陛下が、神嘉殿において新穀を皇祖はじめ神々にお供えになって、神恩を感謝された後、陛下自らもお召し上がりになる祭典。
宮中恒例祭典の中の最も重要なもの。天皇陛下自らご栽培になった新穀もお供えになる。



(5) 伝統文化の継承

- ◇ 雅楽、鶺鴒、鴨狩、古式馬術、盆栽
- ◇ 蹴鞠
- ◇ 宝物・美術工芸品などの保存
- ◇ 母衣引き
 - － 平安時代～室町時代：戦場で矢を防ぐため
 - － 江戸時代中期：様式美を伝える馬術→宮内庁主馬班が伝承



(6) 歴史上の重要な役割

- ◇ 幕末～明治維新：孝明天皇、明治天皇
- ◇ ポツダム宣言受諾：昭和天皇
 - － 戦争にならないようにすること
 - － いかにも負けない戦争をするか
 - － 戦争をいかにも早くやめるか
 - － 御前会議



- ◇ 戦後の国内巡幸：昭和天皇
- ◇ 戦後の皇室外交：昭和天皇、今上天皇

(7) ご公務の実態

- ◇ 国事行為：憲法の規定①

【第3条】：天皇の国事行為…内閣の助言と承認を必要とし、内閣がその責任を負ふ。

【第4条】：天皇は、憲法に定める国事行為のみを行ひ、国政に関する権能を有しない。

【第6条】：①：天皇は、国会の指名に基いて、内閣総理大臣を任命する。

②：天皇は、内閣の指名に基づいて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。

- ◇ 国事行為：憲法の規定②

- 一. 憲法改正、法律、政令及び条約を交付すること。
- 二. 国会を召集すること。
- 三. 衆議院を解散すること。
- 四. 国会議員の総選挙の施行を公示すること。
- 五. 国务大臣及び法律の定めるその他の官吏の任免並びに全権委任状及び大使及び公使の信任状を認証すること。
- 六. 大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復権を認証すること。
- 七. 栄典を授与すること。
- 八. 批准書及び法律の定めるその他の外交文書を認証すること。
 - 憲法第7条：天皇は、内閣の助言と承認により、国民のために、左の国事に関する行為を行ふ。
- 九. 外国の大使及び公使を接受すること。
- 十. 儀式を行うこと。

- ◇ 御執務
 - 書類の決裁
 - 閣議決定の書類→陛下のお手元→ご署名、ご押印
 - 年間約 1,000 件の書類



- ◇ 公的行為
 - 行幸啓
 - 式典ご臨席
 - 拝謁、ご会釈…勤労奉仕団など
 - 晩餐、午餐、お茶
 - 内奏、ご進講、ご説明、ご懇談
 - 外国とのご交際(皇室外交): 全体の4分の1を占める。

- ◇ 宮中行事
 - 新年一般参賀



- 講書始の儀

- 歌会始の儀
- 園遊会
- 天皇誕生日祝賀

- ◇ その他の行為

- 慰霊・追悼



- 被災地慰問



- 福祉施設ご訪問
- ご夕餐、ご昼餐
- 宮中祭祀
- 私的行為

3. 生前退位問題

(1) 歴史的経緯

- ◇ 神武天皇～第 35 代皇極天皇まで終身制
- ◇ 皇極天皇から弟の孝徳天皇へ生前譲位。以降生前譲位が定まる。
- ◇ 旧皇室典範、現皇室典範: 終身制、摂政制度
- ◇ 2016.8.8 天皇のビデオメッセージ



- 次第に進む身体の衰えを考慮する時、これまでのように、全身全霊をもって象徴の務めを果たしていくことが、難しくなるのではないかと案じています。
- 天皇の高齢化に伴う対処の仕方が、国事行為や、その象徴としての行為を限りなく縮小していくことには、無理があろうと思われまます。
- 天皇の行為を代行する摂政を置くことも考えられます。しかし、この場合も、天皇が十分にその立場に求められる務めを果たせぬまま、生涯の終わりに至るまで天皇であり続けること

に変わりはありません。

- ◇ 有識者会議～政令～
 - 天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議設置(2016.9.23)
 - 国会与野党協議
 - 国会提言(2017.3.17)
 - 皇室典範特例法成立(2017.6.9)
 - 皇室会議(2017.12.1)
 - 閣議決定(2017.12.8)
 - 2019.4.30 を退位とする政令
 - 新天皇即位(2019.5.1)

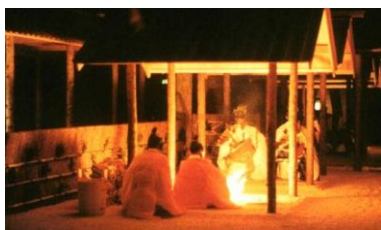
(2) 儀式予定

- ◇ 4月30日:退位礼正殿の儀
- ◇ 5月1日:剣璽等承継の儀
- ◇ 5月1日:即位後朝見の儀
- ◇ 10月22日:即位礼正殿の儀



(平成2年11月12日)

- ◇ 10月22日:祝賀御列の儀
- ◇ 11月14~15日:大嘗祭



(平成2年11月22日~23日)

(3) 新天皇が即位すると世の中も変わる？

- ◇ 第121代孝明天皇
 - かたくなな攘夷論者
 - 公武合体:和宮の降嫁→徳川家茂
 - 急死→毒殺の噂
- ◇ 第122代明治天皇
 - 王政復古→明治新政府
 - 戊辰戦争
 - 西南戦争
 - 日清戦争

- 日露戦争
- ◇ 第123代大正天皇
 - 第一次世界大戦
 - 大正デモクラシー
 - 漢詩:1,367首
- ◇ 第124代昭和天皇
 - 張作霖爆殺→満州事変
 - 日中戦争
 - 太平洋戦争
 - 占領
- ◇ 今上天皇
 - 国民の幸せ
 - 世界の平和
 - 戦没者の慰霊・追悼
 - 戦争で一人の犠牲者もない世の中
 - 先の大戦の歴史を戦後生まれの人々に正しく伝えていくことが大切
 - 沖縄の人々の犠牲に心を寄せる
 - 被災地慰問、福祉施設訪問、島々への訪問
 - 障害者をはじめ困難を抱えている人に心を寄せる
 - 国民への感謝
 - 皇后への労い(ねぎらい)
- ◇ お誕生日の記者会見 2018.12.20
 - 次期天皇
 - 平和な時代が続くことを!
 - 天皇となる皇太子とそれを支える秋篠宮は共に多くの経験を積み重ねてきており、皇室の伝統を引き継ぎながら、日々変わりゆく社会に応じつつ道を歩んでいくことと思います。
- ◇ 皇太子殿下記者会見 2019.2.21
 - 自己研鑽
 - 国民のために祈る。
 - 国民に常に寄り添い、人々と共に喜び、あるいは共に悲しみながら、象徴としての務めを果たしてまいりたい。
 - 水問題の知見も大切に生かしていきたい。
 - 伝統を引き継ぐとともに、時代に応じて求められる皇室の在り方を追い求めていきたい。

4. 元号

(1) 元号とその歴史

- ◇ 元号(年号):漢字文化の一つ
- ◇ 時間の秩序:暦、元号
- ◇ 前漢武帝の時世に始まり、約 2,000 年後の清朝末期(1911 年)まで
- ◇ 最初の元号は大化(645 年-650 年):孝徳天皇即位→代始改元
- ◇ 大宝元年(701 年)の大宝律令:公文書には年号を用いること
- ◇ 4 字の元号:聖武~孝謙女帝~淳仁~称徳
 - 天平感宝、天平勝宝、天平宝字、天平神護、神護景雲
- ◇ 天応:781 年元旦
 - 元日の改元唯一の例
- ◇ 第 36 代孝徳天皇から第 125 代今上天皇までと北朝 5 代:247 の元号
- ◇ 改元の理由
 - 代始(だいはじめ)改元:新天皇の即位…71 回
 - 祥瑞(しょうずい)改元:吉兆が現れた時…15 回
 - 災異改元:天災、火災など…131 回
 - 革年(かくねん)改元:中国の予言学説である讖緯説(しんいせつ)に基づき、甲子の年、辛酉(しんゆう)の年は、革命による政変が起こる運の年に当たるため、これを防ぐために前もって改元する…30 回

(2) 一世一元制

- ◇ 中国の明・清王朝
- ◇ 平安時代初期:ほぼ一世一元
 - 桓武天皇-延暦、平成天皇-大同、嵯峨天皇-弘仁、淳和天皇-天長、任明天皇-承和
- ◇ 江戸時代の提言
 - 中井竹山:改元→吉凶が左右されたわけでない→一代一号
 - 藤田幽谷:一代一号→人心を一つに統合、謹んで治世を始めることになう。
- ◇ 岩倉具視の改元案
 - 御一代御一号の制に決定して、その選び方も複数の候補案から天皇ご自

身が賢所で神意を伺って定められるなら「祭政一致の御趣旨」に適う。

- ◇ 明治以降:制度化
- ◇ 旧皇室典範:明治 22 年 2 月 11 日(1889 年)
 - 第 12 条:踐祚の後元号を建て一世の間に再び改めざること明治元年の定制に従う。
- ◇ 登極令:明治 42 年(1909 年)
 - 天皇踐祚の後は、直ちに元号を改む。
 - 元号は、枢密顧問に諮詢したる後、之を勅定する。
 - 元号は、詔書を以てこれを公布す。

(3) 明治、大正、昭和

【明治】

- ◇ 岩倉具視から 3 案を明治天皇に奏上
- ◇ 慶応 4 年 9 月 7 日夜、明治天皇が賢所で御拝
 - 御籤を引き、明治を聖択
- ◇ 出典は周易(易経)
 - 聖人南面して天下を聴き、明に向かいて治む→明るく治まる
- ◇ 過去の 10 回の改元時にも有力な候補であった。

【大正】

- ◇ 西園寺首相から 3 案を枢密院に提出
 - 第 1 案:大正、第 2 案:天興、第 3 案:興化
- ◇ 枢密院
 - 大正とすることに全会一致で可決
- ◇ 山縣有朋議長が上奏
- ◇ 新天皇が「大正」と勅定→改元詔書を公布
 - 明治 45 年 7 月 30 日以後を改めて大正元年と為す。
- ◇ 出典は易経
 - 大いに亨(とほ)りて以て正しきは、天の道なり
- ◇ 過去 4 回候補

【昭和】

- ◇ 宮内大臣(一木喜徳郎)は、図書寮編集官吉田増蔵に元号の勧進を内命。吉田増蔵は第 3 案として 3 元号案を提出
 - 昭和、②神化、③元化

- ◇ 若槻首相内閣官房事務嘱託の国府種徳(大正の勲進者)に勲進を命令。国府は5案を提出
 - 立成、②定業、③光文、④章明、⑤協中
- ◇ 若槻首相
 - 昭和を選定。元化、同和(吉田第2案)を参考として添付
- ◇ 枢密院
 - 全会一致で「昭和」
- ◇ 若槻首相より上奏、新天皇が裁可し詔書に署名
 - 大正15年12月25日以後を改めて昭和元年と為す。
- ◇ 出典:書経の中の堯典
 - 百姓昭明 協和万邦
 - あらゆる人々が、心安らかになり、あらゆる国々と強調和合する。
- (4) 元号法
 - ◇ 新皇室典範:昭和22年5月施行
 - 元号の規定含まず。
 - ◇ 元号法案:昭和21年11月~GHQは不承認
 - 元号の制度は、年を数えるについての一つの権威として天皇を扱うことになり、新憲法の建前からいって好ましくない。元号の法制化は承認できない。
 - ◇ 明治元年の行政官布告がそのまま効力を持っている。
 - 昭和21年12月金森徳次郎憲法担当大臣の国会答弁
 - ◇ 昭和52年12月27日福田首相の答弁書
 - 有効な法規範として存続しているとみることはできないと考える。
 - ◇ 元号法:昭和54年6月12日施行
 - ①元号は、政令で定める。
 - ②元号は、皇位の継承があった場合に限り改める。
 - 附則②昭和の元号は、本則第1項の規定に基づき定められたものとする。
- 【元号選定手続き】(S.54.10.23 閣議報告)
 - ◇ 候補名の考案:総理が有識者に委嘱
 - 各考案者は2ないし5の候補名を、その意味、典拠等の説明を付して提出
 - ◇ 候補名の整理:内閣官房長官が以下の事項に留意して整理し、結果を総理に報告
 - 良い意味、漢字2字、書きやすい、読みやすい、これまでに元号又はおくり名として用いられたものでない、俗用(人名、地名、商品名、企業名等)されていない。
 - ◇ 原案の選定:内閣官房長官、法制局長官らによる会議で精査し、数個の案を選定。閣議で協議。総理が衆議院、参議院の議長及び副議長の意見を聴取
 - ◇ 新元号の決定:閣議で改元の政令という形で決められる。
- (5) 平成
 - ◇ 考案者への依頼
 - 宇野誠一:東京大学名誉教授 ~正化?
 - 目加田誠:九州大学名誉教授 ~修文?
 - 山本達郎:東京大学名誉教授 ~平成?
 - ◇ 1989年(昭和64年)1月7日:元号に関する懇談会(有識者8名)
 - 石原信雄内閣官房副長官から三つの元号案①平成、②修文、③正化。ほぼ全員から「平成」
 - ◇ 衆参両院正副議長:内閣にお任せする。
 - ◇ 全閣僚会議、臨時閣議:「平成」と決定
 - ◇ 新天皇:政令に署名
 - ◇ 小淵官房長官:「平成」と発表
 - ◇ 過去1回候補
 - ◇ 史記(舜の業績を褒めた部分)
 - 内平らかに外成る
 - ◇ 書経(大禹謨にある文)
 - 地平らかに天成る
 - ◇ 小淵官房長官:竹下総理の談話として説明
 - この「平成」には、国の内外にも天地にも平和が達成される、という意味がこめられており、これからの新しい時代の元号とするに最もふさわしい

(6) 新元号:令和

- ◇ 天皇の在位中に次の天皇の時代に使用される元号を定めた最初の例
- ◇ 国書からの出典も初めて

【6原案】

- ◇ 日本古典
 - 令和(れいわ):万葉集
 - 英弘(えいこう):日本書紀
 - 広至(こうし):日本書紀、中国の詩経
- ◇ 中国古典
 - 万保(ばんぼう)
 - 久化(きゅうか)
 - 万和(ばんな)
- ◇ 令和:中西進大阪女子大名誉教授?、万葉集研究の第一人者

【令和の引用文】

- ◇ 万葉集の「梅花(うめのはな)の歌」
32首の序文
 - 初春令月 氣淑風和
 - 梅披鏡前之粉 蘭薫珮後之香
- ◇ 初春の令月にして、氣淑(よ)く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香を薫らす
- ◇ 初春のよき月に、さわやかな風が吹く、

梅の花が鏡の前で女性がおしろいをつけているように白く咲く。蘭は貴人が身につける香り袋のように薫っている。

【令の意味】

- ◇ 阿辻哲次京都大学名誉教授
 - 良いという意味:令嬢、令息
 - 文字の構造は、ひざまずいている人に申し付けているという形で「命令」の意味を含む。
 - 令和:「和たらしむ」と読める。
 - 世の中を平和にさせる。
- ◇ 令徳
 - 1864年「元治」に改元された際に「令徳」の候補があった。
 - 幕府側が「徳川に命令する」という意味があるとして採用させなかった。

(7) 皇紀

- ◇ 辛酉の年である紀元前 660 年:神武天皇の即位年
- ◇ 明治5年太政官布告
- ◇ 皇紀 2600 年(昭和 15 年、1940 年)
- ◇ 2019 年=皇紀 2679 年

5. 皇位継承問題

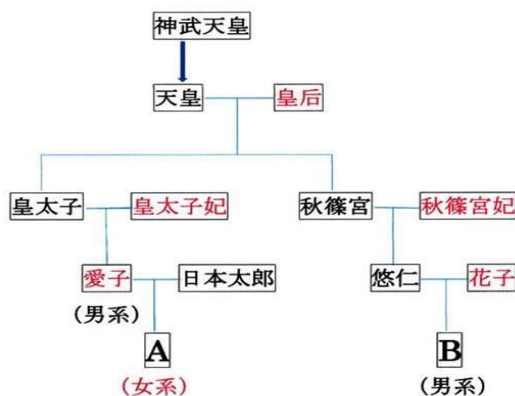
(1) 皇位継承の歴史

- ◇ 神武天皇以来 124 回の皇位継承。
- ◇ 皇統に属する男系継承
 - 半数近くが非嫡系
 - 傍系から56回(45%)
 - 10代8人の女性天皇(男系)男系継承の危機

◇ 男系継承の危機

- 第21代雄略天皇:かなりの皇族殺した→逃げて身を隠した。
- 第22代清寧(せいねい)天皇:子供なし。
- 第25代武烈天皇:男子いない。姉一人のみ。
- 第101代称光天皇…皇子いない→第102代後花園天皇
- 第118代後桃園天皇:内親王のみ

(2) 男系と女系



(3) 憲法と皇室典範

- ◇ 男系の男子(非嫡系を含む)が継承
 - 長子優先
 - 女性天皇認めない。
 - 女性皇族…摂政になれる権利
- ◇ 讓位(生前退位)を認めない。
- ◇ 養子の禁止
- ◇

【日本国憲法(1947.5.3 施行)天皇の地位】

- ◇ 天皇は、日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であって、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基づく(憲法第1条)
- ◇ 皇位は、世襲のものであって、国会の議決した皇室典範の定めるところにより、これを継承する(憲法第2条)
 - 皇位は、皇統に属する男系の男子たる皇族が、これを継承する。(皇室典範第1条)
 - 新たな要件:嫡出であること(皇室典範第6条)
 - ・ 嫡出の皇子、嫡男系嫡出の皇孫

(4) 1947年10月の11宮家51名皇籍離脱

- ◇ 敗戦→皇室存続の危機
- ◇ GHQによる皇室改革
 - 皇室財産
 - 皇室経済:国家予算
- ◇ 天皇家と伏見宮系皇族との維新以来のわだかまり
 - 昭和天皇(皇太子時代含め)を「軽視

(5) 皇統断絶の可能性

- ◇ 男系男子継承
- ◇ 養子禁止
- ◇ 非嫡出子認めない。
- ◇ 11宮家51名皇籍離脱
- ◇ 9人連続女兒誕生
 - 皇室典範改正

◇ 小泉政権:皇室典範に関する有識者会議

- 小泉純一郎首相の私的諮問機関
- 諮問内容:安定的な皇位継承のあり方
- 2004年12月設置:10名のメンバー
- 審議期間1年に満たず、会合17回、30数時間
- 2005年11月24日:報告書提出
 - ・ 女性・女系天皇の容認
 - ・ 長子優先

- 2006年2月7日:秋篠宮妃殿下ご懐妊発表
- 2006年9月6日:悠仁親王殿下ご誕生
- 報告書に基づく皇室典範改正案
- 事実上棚上げ

◇ 野田政権:女性宮家の創設

- 皇室制度に関する有識者ヒアリングを踏まえた論点整理:2012年10月5日
- 一般男性と婚姻後も皇族の身分保持→女性宮家創設
- 女性皇族が皇籍離脱後も皇室活動支援→国家公務員として公的な立場を保持

◇ 安倍政権:慎重に対応

- 皇位継承:男系男子?
- 皇族の減少を食い止める方策
- 皇室制度に関する課題は、慎重に、そして丁寧に対応

(6) 将来のお姿

- ◇ 男系継承を維持していくか?
- ◇ 女性天皇も認めるか?
- ◇ 女系継承を認めるか?



ふるさと麻生八景

平塚 征英

皆さん既にご存知とは思いますが、改めて、「ふるさと麻生区の八景」を麻生区 HP から紹介してみます。

【ふるさと麻生八景とは】

平成 16 年度麻生区魅力ある区づくり事業「ふるさと麻生八景調査選定事業」において、麻生区の魅力を 8 つのテーマに分けて区内 12 ヶ所を「ふるさと麻生八景」として決定しました。

次世代に受け継いでいきたい麻生区の魅力として募集した「ふるさと麻生八景」は、区民投票の結果を受け、その結果を考慮しながら最終選定が実施され決定しました。

どうぞ麻生の美しい風景をお楽しみください。

選定地(12 ヶ所)

テーマ 1 麻生の自然にとけこむ

(1) 岡上の郷



(2) 黒川の里山



(3) 早野の里



テーマ 2 麻生の自然を歩く

(4) 麻生川の桜並木



(5) 栗木緑地



テーマ 3 麻生の新しさを感じる

(6) 新百合ヶ丘駅周辺



テーマ 4 麻生の暮らしを楽しむ

(7) 山口台住宅街



テーマ 5 麻生の昔を見つける

(8) 王禅寺



(9)香林寺一帯



テーマ6 麻生の人に交わる
(10)麻生不動のだるま市



テーマ7 麻生から眺める
(11)弘法松公園



テーマ8 麻生で楽しく集う
(12)多摩自然遊歩道・多摩美ふれあいの森



【選定地 12ヶ所の概要】

(1)麻生川の桜並木

柿生駅近くから古沢まで、麻生川に沿って、桜並木が続いている。春には見事に咲き誇り、多くの花見客が集まって賑わう。

普段も散歩道として多くの区民に愛されている。



(2)栗木緑地

木のトンネルをくぐり抜けるような緑道で、土の上を歩ける散歩道。黒川野外活動センターから桐光学園の近くまで、川崎市と町田市の境に沿って細長く続いている。



(3)山口台住宅街

緑と文化の香り高いアメニティ・タウンとして、自治管理組合が結成され、街づくりに積極的に

取り組んでいる。

住宅街の統一された街路樹や白いタイルが美しい街並み。春にはサツキが道路脇や家の前に一斉に咲き、豊かな暮らしを演出している。



(4) 麻生不動のだるま市

明治の終わりごろから1月28日にだるま市が立つようになった。不動尊は昔から「火伏せの不動」と言われ、火難から人を守るとされている。

現在も、関東の納めのだるま市として賑わい、多くの人々が訪れる。



(5) 岡上の郷

都市化の波の中でも営農意識を強く持っていた岡上は、地元農家が営農地域を守った。現在は農業振興地域に指定され、郷土の特産品である柿などの果樹を中心に野菜も栽培されている。

のどかな田園風景が広がり、現在も農業と触れ合える貴重な地域となっている。



(6) 早野の里

五郎池から上池にかけて湿地には木道があり、自然の香りを楽しみながら散策をすることができる。

動植物を保全するため、里山育成事業が導入されており、ボランティアが活躍している。



(7) 黒川の里山

農業振興地域に指定されており、豊かな自然が残っている。自然が四季折々の顔を見せて、訪れるものを楽しませてくれる。

さまざまな野外活動の体験の場として使われている野外活動センターや、保存樹が生い茂る境内の汁守神社などがある。



(8) 多摩自然遊歩道・多摩美ふれあいの森

多摩丘陵の自然樹木の間を多摩自然遊歩道が続いている。途中、麻生区市民健康の森があり、その先には多摩美ふれあいの森がある。

広々とした緑豊かな公園で、春には桜も美しい。



(9) 弘法松公園

かつて、弘法大師が植えたとされる樹齢数百年を超える黒松の名木があったが、落雷等で現存はしていない。

眺望がよく晴天の日は丹沢や富士山、南アルプスまで一望できる。



(10) 新百合ヶ丘駅周辺

「農住都市構想」の下に生まれた川崎新都心の新百合ヶ丘駅。

1998年に都市景観大賞を受賞しており、計画的な開発が進められている。

川崎市は麻生区を「芸術のまち」として位置付けており、駅周辺では、区民の手による音楽祭や文化祭などが積極的に行われている。



(11)香林寺一帯

臨済宗建長寺派。本尊は十一面(身代わり)観世音菩薩。昭和 62(1987)年に完成した五重塔は日本唯一の禅宗様式の塔。



(12)王禅寺

柿生の地名の由来とも言われている禅寺丸柿の原木が境内に保存されており、かながわの名木 100 選に選ばれている。この禅寺丸は日本最古の甘柿とも言われている柿である。

「王禅寺に憩う」を執筆している北原白秋をはじめ、多くの文人が訪れているお寺。

近くに芝生の広がる王禅寺ふるさと公園がある。



HPでも掲載の通り、辻村副会長が6月28日付けタウンページ・麻生区版で紹介されました。

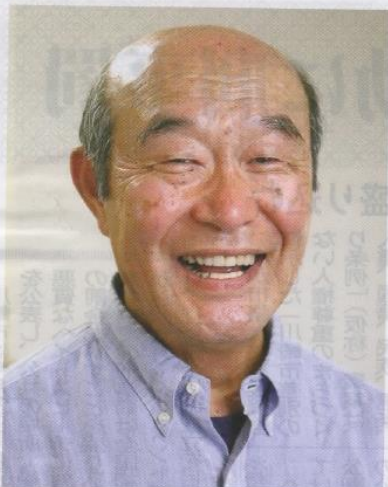


人物風土記

題字は 福田紀彦市長

○：地域で地球温暖化対策を推進する「CCあさお」の代表を2012年から務める。7月末には夏休みの自由研究講座として恩廻公園調節池の見学会を開催。「子どものうちに環境のことを学び、10年後、20年後に『あの頃勉強したな』と振り返ってもらい将来のプラスになれば」と次世代の環境意識に目を向ける。

○：東京の牛込生まれ。中高はバレーボール部で学生時代は「副リーダーになつて補佐したり、人についていく」タイプ。大学卒業後はIT関係のプログラマーとして定年



●7月に恩廻公園調節池の見学会を行う「CCあさお」代表の

辻村 一男さん

王禅寺西在住 77歳

定年後地域の仲間と共に

まで働いた。退職後、地うになった頃、以前から地域セミナーに参加すると気になっていた環境問題麻生区民同士でつながりに心が動いた。市主催の「環境リーダー養成講座」に参加し、これをきっかけに活動したいと思つた。

けに、麻生区内で10年以上、環境問題の啓発に取り組んでいる。

○：麻生区には新百合ヶ丘駅ができる前から住む。引越してきたばかりの40年以上前、新しく駅ができるという噂に周りは山ばかりで、本当にできるの？と思つた。

○：CCあさおには省エネ、ゴミ問題、エコクッキングなど多方面で環境問題に対して活躍するメンバーが集まる。「いろいろな人と付き合いがあるおかげで、話題が複数になるのは嬉しい」。麻生区の特徴は緑豊かなところと思つただけに、住宅地が増えて緑が少なくなつていくことに寂しさを感じる。今後は「緑の豊かさ」を上手く活動で引っ張り出しきたい。